

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名: 部分的脾動脈塞栓術が門脈圧亢進症関連合併症に与える影響』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 講師・松井哲平

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は部分的脾動脈塞栓術が門脈圧亢進症関連の合併症に与える影響を明らかにすることを目的とした研究に利用します。この研究で得られる成果は、部分的脾動脈塞栓術の有用性を様々な面で確立することにつながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

診療録から得た血液検査結果、腹部超音波結果、上部内視鏡検査結果、腹部 CT 検査結果を用います。また、治療当日同時に行われた肝静脈圧測定結果より治療前後の推定門脈圧の変化を調査します。研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年3月より利用を開始します。

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井謙

【試料・情報の取得方法】

2006年1月～2024年6月までに東邦大学医療センター大森病院消化器センター内科において、部分的脾動脈塞栓術を受けた方。

方 法: 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院消化器センター内科

研究代表者: 松井哲平 役職: 講師

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025年12月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科

職位・氏名 講師・松井哲平

電話 03-3762-4151 内線 77205